

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
42	B-06026552	男性	13歳	20 mg		異常行動 下痢	回復 回復	高熱あり、インフルエンザの診断。夜、ザナミビル水和物服用。深夜、1階の自室から2階の両親の部屋に行き、意味不明の言動あり、部屋の中をぐるぐる回る。本人は全く覚えていなかった。解熱し、本剤使用するも、その後は異常行動なかった。	異常-6	
43	B-07000021	男性	13歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物処方。投与2日目、本剤服用から約3時間後、突然手足をバタバタさせたり、飛びはねたりの異常行動出現。全く制止不能であった。本人の当時の記憶はなし。	異常-7	
44	B-07001257	男性	13歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザA型と診断され、状態悪く入院。ザナミビル水和物服用。投与3日目、泣き叫び、ベットサイドにあるテーブルに登り、暴れ、ベットから落ちるといふ異常行動を起こす。	異常-8	
45	B-07022586	男性	13歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) アセトアミノフェン 乳酸リンゲル液(ソルビトール加) チアミンジスルフィド・B6・ B12配合剤アスコルビン酸	意識変容状態 異常行動	回復 回復	キットにてA+、ザナミビル水和物吸入。自宅にて2回目吸入。以後本剤吸入せず。同日晩、突然起きて玄関から出て行く。近くの駐在所で保護された。保護されるまでの間の記憶なく、その後は憶えているとのこと。その後、異常行動は認められていない。		07/10/01以降新規報告
46	B-07023492	男性	13歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) 塩酸アンプロキシロール アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザ迅速検査A(+)/B(-)。夜 ザナミビル水和物吸入。吸入後2時間して、手をバタバタしてうなる。 服薬2日目夜 本剤吸入後3時間半で、むくっと起きて「お母さんが迎えに来た。」と言って階下に降りる。その後呼び戻すとそのまま寝付く。		07/10/01以降新規報告
47	B-07025865	男性	13歳	20 mg	d1-マレイン酸クロルフェニラミン カルボシステイン 塩酸ツロプロテロール ヒベンズ酸チペピジン スクラルファート カフェイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにより確定診断後、ザナミビル水和物処方。夜自宅にて2回目の吸入をした少し後に、暴れ出し、外に出ようとしたため、家族がおさえたとのこと。異常行動はその日のうちになくなるが、患者の家族の判断で、服薬は中止。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
48	B-07025982	男性	13歳	20 mg	カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物投与。 服薬2日目、夕方、話そうとしても言葉が出なかった。テレビと母親を指指して、あっあっと言っていた。車に乗って受診しようとするが、その際、親は息児に傘を持って来てと言ったが、息児は靴べらを持って来た。 服薬3日目、覚醒直後。急に起きて1階にあるトイレに行ったあと、2階まで階段を駆け上がり、2階の廊下を走り回った。母親を指差して、さとう、と言って部屋の中でびよんびよん、サルのように跳ねた。その後、布団に横になり元に戻った。この間10-15分くらいであった。		07/10/01以降新規報告
49	B-07026511	男性	13歳	20 mg	葛根湯 アセトアミノフェン	異常行動 譫妄	回復 軽快	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。1時間後、ベッドから起き上がり、歩きながら「体温が300度あるからこっちに来て」と訳のわからない事を母親に言いに来る。ベッドに戻り横になるが「怖い怖い」「壁を僕に投げないで」など、再度妄想めいたことを口にする(約3分間)。意識が戻り、「お母さんが家をつぶす怖い夢を見ていた」などと言って会話が普通になる。歩いて母親を呼びに来た事は全く覚えておらず、ただ「怖い夢を見ていた」と話す。午後、トイレ、食事を摂る。起き上がる時に足を組んで起き上がろうとしたり、自分でも訳のわからない行動を取ろうとして、「怖い」と話す。その後も解熱せず、ベッドに横になると「親が遠くに見える」と訴える。 服薬2日目、少し熱は残るが、元気で異常なし。		07/10/01以降新規報告
50	B-06026557	男性	14歳	20 mg	アジスロマイシン水和物 ジプロフィン・ジヒドロコデイン配合剤	異常行動	回復	夜吸入後、異常行動発現(暴れた)。両親で押さえつけて止めた。	異常-9	
51	B-07024517	男性	14歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。屋過ぎ、大声で叫び、携帯ではなく家の玄関まで行って、家の電話で母親に電話し、「アイスクリームが溶けて爆発した」と話す。しばらくして、我に戻る。 夜中、ぐるぐる回り、自分で鍵を開けてマンションのベランダに出て、ここから下に降りなければならぬと叫ぶ。落ちそうになり兄が止めた。兄が顔に張り手をするが気が付かず、無理やり部屋に引き入れた。本人は記憶なし。 服薬2日目、午後、解熱傾向。以降はザナミビル水和物中止。異常行動は回復。		07/10/01以降新規報告
52	B-07025027	男性	14歳	20 mg	クラリスロマイシン カルボシステイン 塩酸アンブロキソール	異常行動	回復	服薬1日目、A型インフルエンザと診断、ザナミビル水和物吸入。 服薬2日目朝、本剤3回目吸入。熱は解熱傾向。屋過ぎ入眠。夕方、ポツとしていたが、急に起きて兄の首を絞めようとした。兄が怒って振り払うと、ひとしきり泣きってしまった。その後、普通にもどって食事をしたが、兄の首を絞めたことは覚えていない。 翌日、受診。少しポツとしている。意識してすることはわかるが、何とはなしに無意識にした日常的なことは覚えていないと言う。本剤中止。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
53	B-07028447	女性	16歳	20 mg		異常行動 意識変容状態	回復 回復	服薬1日目、インフルエンザA型にて、ザナミビル水和物2吸入。翌朝未明、自宅3階のベランダから2階のベランダに下りていた所を親が発見し、保護された。外傷はなかった。		07/10/01以降新規報告
54	B-07023802	男性	18歳	10 mg	鎮咳配合剤(1) カルボシステイン 維持液(6) セフトリアキソンナトリウム	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてA型インフルエンザと診断。受診中にザナミビル水和物を1回吸入。帰宅後、ほとんど自宅で眠っていた。夕方、頭の中がおかしいと感じ、自分の顔をたたく「しっかりしないといけない」と自分自身を元気づけていた(約数分間)。夜、就寝後、急に起き上がり、1階と2階を行ったり来たりした(約数分間)。その時、本人は「覚えてはいるが、はっきりしない」感じであったとのこと。救急外来を受診。本剤中止。以後、帰宅後も異常行動出現なし。		07/10/01以降新規報告
55	B-07027137	男性	19歳	20 mg	ロキソプロフェンナトリウム 臭化水素酸デキストロメ ルファン カルボシステイン	運動過多	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。15-20分後、じっとしていられず、部屋の中を歩きまわっていた。夕方頃、本剤2回目吸入。その後、4日間本剤を吸入したが異常はなかった。		07/10/01以降新規報告
56	B-07025367	男性	20歳	20 mg	塩酸イトブリド セフトレンピボキシル アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザ(A)。昼頃、ザナミビル水和物吸入。階段昇り降りし、遠くを見つめていた。夕方、同じパターン。服薬2日目朝、同じパターン。本剤吸入中止。解熱して症状改善。		07/10/01以降新規報告
57	B-07000023	女性	30歳	20 mg	カルボシステイン 臭化水素酸デキストロメ ルファン	幻覚 失見当識	回復 回復	ザナミビル水和物を使用。服用2-3時間にて家と反対方向に歩き出し、夫に注意を促されて戻る。帰宅後もトイレで壁に向かって何度もおじぎをし謝っていた。翌日、ザナミビル水和物中止し、同様な症状は起きていない。	異常-10	